

株主・投資家の皆さまへ

第26期 事業報告書

平成16年3月期

PROTO

DIGITAL CONCEPTS



(株)プロトコーポレーション
(証券コード:4298)



TOP INTERVIEW

当社グループの
事業活動の現状と
今後の展望を中心に、
インタビュー形式で
社長の入川より
ご説明させていただきます。

代表取締役社長

入川 竜三

第26期の概況についてお聞かせください。

当期におけるわが国の経済は、輸出をはじめ民間設備投資が堅調に推移するなど、景気回復の兆しも見え始めてまいりましたが、依然として雇用情勢や所得環境については、厳しい状況であったと考えています。

このような状況の中、当社グループにおいては、ブランドの確立を経営戦略上の重要課題と位置付け、自動車関連情報ならびに生活関連情報の拡充を図ってまいりました。具体的

には、消費者・ユーザーから支持されるコンテンツ(情報)の拡充を推進すると同時に、有力企業との業務提携などを通じて、消費者の皆様にとって、より有益な情報サービスの提供に努めることで、商品ブランドの強化・確立を図ってまいりました。

これらの取り組みの結果、当期における当社グループの売上高は**207億8千1百万円**、経常利益は**19億2千7百万円**、当期純利益は**8億6千7百万円**の増収増益となりました。

今後の事業展開についてお聞かせください。

当社グループは、従来、自動車関連情報分野に特化した事業展開を行ってまいりましたが、前期より生活関連情報分野へ経営資源を投入することで、新たな収益の柱の育成にも取り組んでおります。

こうした中、自動車関連情報については、競合他社を圧倒する情報量の確保に努めると共に、情報誌やインターネットなど、それぞれのメディア特性を活かした情報とサービスの提供を強化していきたいと考えています。例えば、クルマ情報サイト『Goo-net』を活用した会員向けサービスの強化など、消費

者の皆様にとって、より付加価値の高い情報サービスの提供を実現していきたいと考えています。さらに、当社の豊富なコンテンツ(情報)を基に開発された『中古車基準価格データ』などの新商品の提供を通じて、自動車メーカー各社との更なる関係強化にも努めてまいります。

また、生活関連情報についても、自動車関連情報と同様、コンテンツ(情報)の拡充を推進すると共に、付加価値の高い情報サービスの提供を通じて、『Vee』ブランドの早期確立を推し進めていきたいと考えています。

株主価値向上への取り組みを含め、株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社グループの基本的な考え方は、人・企業とは世の中にあって、また、その業界にあって真に必要とされることに価値を見出すということです。このため、当社グループでは、常に「独創性のある事業」を目指し、その結果として「魅力ある企業」であり続けたいと考えています。

また、今後において、競争力の向上ならびに企業価値の向上を図っていくためにも、社会から信頼を得られる透明性の高い健全な経営を実現することが必要不可欠であると考えています。このため、適時適切な情報開示をはじめコーポレート・ガバナンスの強化を通じて、株主の皆様をはじめ、取

引先、従業員などステーク・ホルダー全体の利益確保に貢献することを常に意識し、社会的存在価値の最大化に努めていきたいと考えております。

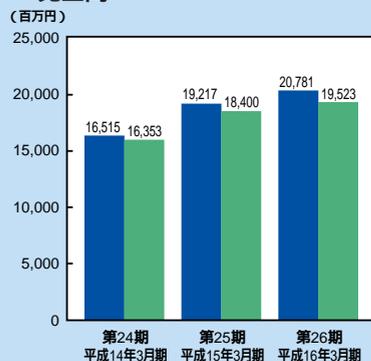
また、株主の皆様への利益還元についても、株主優待制度の導入をはじめ、継続的かつ安定的な配当に努めていくことを基本方針としております。今後についても、全力を尽くし収益の向上に邁進してまいりますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご理解、ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成16年6月

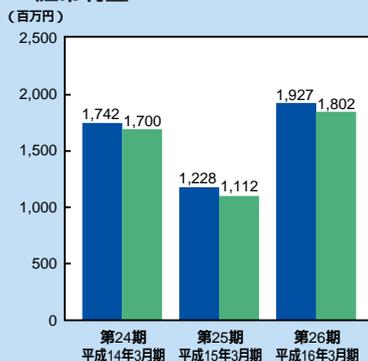
財務ハイライト

連結 単体

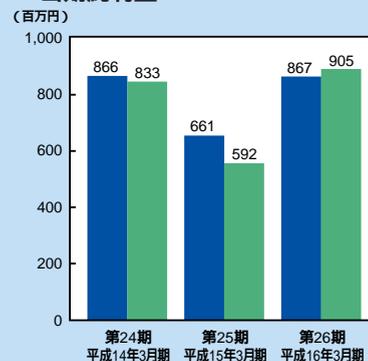
売上高



経常利益



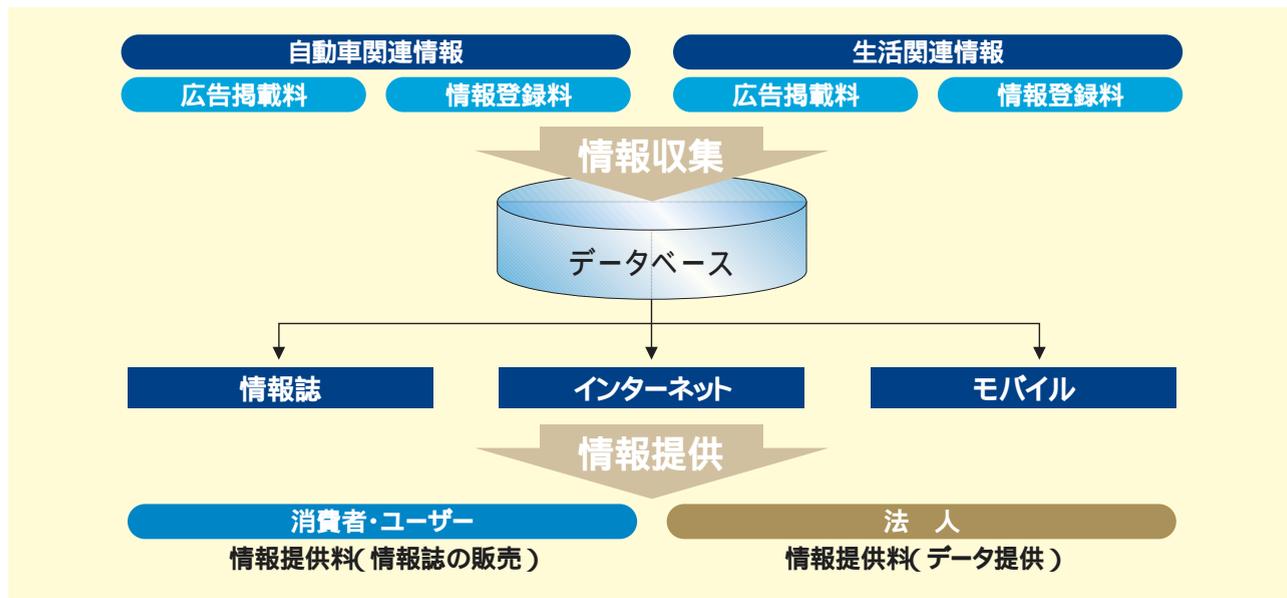
当期純利益



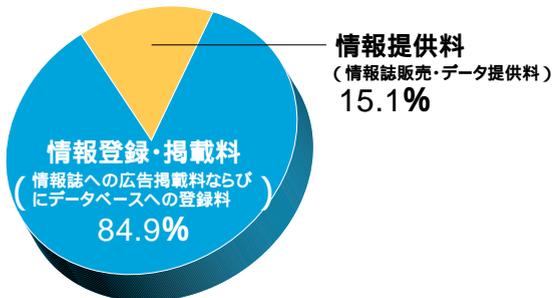
プロトコーポレーションについて

当社グループは、当社および連結子会社4社により構成されており、自動車ならびに生活に関連する情報サービスの提供を行っております。ここでは、当社グループの収益モデルならびに各セグメントの売上構成について、ご説明させていただきます。

収益モデル



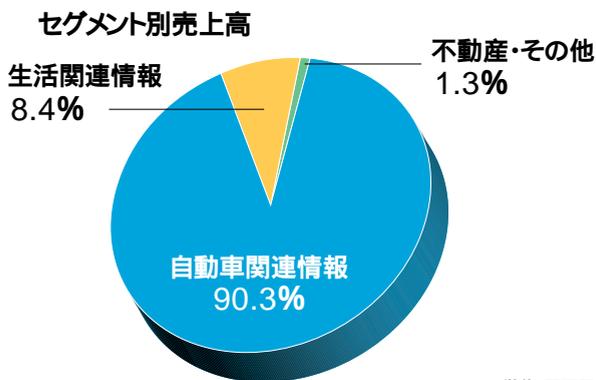
平成16年3月期 自動車関連情報 連結売上構成比



! キーワード

情報登録・掲載料とは：
クライアントからの情報誌への広告掲載料と、当社データベースへの情報登録料

情報提供料とは：
書店・CVS での情報誌の販売と、他社へのデータ提供料



(単位:百万円)

	平成15年3月期	平成16年3月期	
	金額	金額	構成比
自動車関連情報	17,971	18,774	90.3%
生活関連情報	979	1,749	8.4%
不動産・その他	267	257	1.3%
合計	19,217	20,781	100.0%

自動車関連情報

187億7,400万円

前年比4.5%増

変動要因

子会社(株)リベアテック出版の売上が寄与
インターネット関連売上の増加

生活関連情報

17億4,900万円

前年比78.6%増

変動要因

前期中に創刊した媒体の売上が寄与
『Vee SCHOOL東海版』(H14.8創刊)
『Vee SCHOOL首都圏版・関西版』
(H15.1創刊)
『Vee Beaute』の創刊(H16.2創刊)

TOPIX

平成15年4月～平成16年3月

- 平成15年7月
- ・ドライブゲート(株)より自動車販売業者向けサービス「Web Support Navi」を引継
 - ・「CLUB Vee 難波店」オープン
- 9月
- ・(株)カービューと提携し、「carview」サイトに「Goo-net」の中古車在庫情報及び見積りサービスの掲載を開始
 - ・「CLUB Vee 栄店」オープン
- 10月
- ・(株)サイバーエージェントと、メールマガジンのMailVision「CAR+」のコンテンツ制作において提携

- 10月
- ・(株)カカココムと中古車関連情報に関するコンテンツの相互提供を開始
- 11月
- ・「Vee SCHOOL」のiモードサービス開始
- 平成16年1月
- ・「クルマ情報誌GOO」CMキャラクターに上戸彩さんが就任
- 2月
- ・「CLUB Vee 新宿店」オープン
 - ・ビューティ情報誌「Vee Beaute」創刊

消費者・ユーザー向け商品情報

クルマ情報誌『GOO』は、地域・業界No.1を目指して、全国10エリアで発売しています。また、クルマ情報サイト『Goo-net』については、新車、中古車、保険等の情報を提供しており、リアルタイム性や検索性を追求してきた結果、月間1億5,000万ページビュー（平成16年2月現在）を超えるサイトに成長しています。

輸入車情報誌『Goo WORLD』、バイク情報誌『Goo Bike』、クルマパーツ情報誌『Goo Parts』につきましても、情報誌に加えてそれぞれのインターネットサイトでも情報をご覧いただけます。



▲クルマ情報サイト『Goo-net』
（<http://goo-net.com/>）



▲クルマ情報誌『GOO』

法人向け商品情報

主要なものとして『中古車落札価格情報』の提供や、中古車落札価格を分析して開発された中古車基準価格ガイド『ブルーブック』の提供があげられます。中古車落札価格情報とは、全国のオートオークション会場における中古車の売買価格情報です。これらの売買価格情報を車種別・年式別等に整理した『週刊オークション情報』をはじめ、インターネットを活用した中古車データ検索システム『データライン』の提供を行っています。更に、大手自動車メーカー・ディーラー向けに中古車基準価格データをカスタマイズした情報の提供を行うなど、豊富な情報量を誇るデータベースをもとにした付加価値商品の開発も積極的に行っています。

また、自動車の将来価値の予測を可能にした『残価予測システム』や、相場実勢にそった中古車価格を自動算出する『自動車査定システム』など、データベースを活用した様々な商品を提供しています。



▲バイク情報誌
『Goo Bike』

▲輸入車情報誌
『Goo WORLD』



▲クルマパーツ情報誌
『Goo Parts』



▲中古車データ検索システム
『データライン』



▲『週刊オークション情報』



▲中古車基準価格ガイド『ブルーブック』

レッスン情報誌『Vee SCHOOL』

資格・スキル・趣味といった生涯学習に関するレッスン情報誌『Vee SCHOOL』を、首都圏・東海・関西の3エリアにおいて発売しています。また、『Vee SCHOOL』の情報は、インターネットサイトにおいてもご覧いただけます。更に、より多くの方へ情報をお届けするために、無料情報誌『ポケットVee SCHOOL』の配布を街頭や地下鉄駅構内に設置されたラックにて行っています。



▲レッスン情報サイト『Vee School.com』
(<http://www.veeschool.com/>)



▲レッスン情報誌
『Vee SCHOOL』



▲「ポケットVee SCHOOL」

ビューティ情報誌『Vee Beaute』

平成16年2月に『Vee』シリーズ商品として、美容に関する総合的な情報を掲載したビューティ情報誌『Vee Beaute』を首都圏エリアにて創刊いたしました。『Vee Beaute』に掲載された情報につきましても、無料情報誌『ポケットVee Beaute』の配布やインターネットサイトにて情報提供を行う事で、より幅広いユーザー層への情報発信を行っています。



▲ビューティ情報サイト『Vee Beaute.com』
(<http://www.veebeaute.com/>)



▲ビューティ情報誌
『Vee Beaute』



▲「ポケットVee Beaute」

総合生活情報館『CLUB Vee』

『CLUB Vee』では、情報誌『Vee SCHOOL』に掲載される各レッスンの最新情報や、パンフレットが並び、資料の閲覧や常駐するスタッフへの相談ができるなど、気楽にスクールについての情報が入手できます。平成16年3月現在、東海エリアに「名駅店」「栄店」、関西エリアに「難波店」、そして首都圏では「新宿店」と展開しています。特に「新宿店」ではスクール情報だけでなく美容情報の提供を行うなど、幅広いユーザー層への情報サービスの提供を行っています。



▲「CLUB Vee名駅店」



▲「CLUB Vee栄店」

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目		前連結会計年度 (H15.3.31現在)	当連結会計年度 (H16.3.31現在)
資産の部	流動資産	6,716,487	7,558,374
	固定資産	7,668,782	8,145,761
	資産合計	14,385,270	15,704,136
負債の部	流動負債	5,355,128	6,218,125
	固定負債	1,428,614	1,155,410
	負債合計	6,783,743	7,373,536
少数株主持分		72,446	93,108
資本の部	資本金	1,824,620	1,824,620
	資本剰余金	2,011,536	2,011,536
	利益剰余金	3,711,389	4,386,964
	その他有価証券評価差額金	-13,961	18,874
	自己株式	-4,503	-4,503
	資本合計	7,529,080	8,237,491
負債・少数株主持分及び資本合計		14,385,270	15,704,136

連結貸借対照表変動要因

資産・負債・資本の増加
事業利益の増加により、資本が増加しており、これに伴い流動資産・固定資産ともに増加いたしました。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 (H14.4.1～H15.3.31)	当連結会計年度 (H15.4.1～H16.3.31)
売上高	19,217,991	20,781,415
売上原価	9,863,055	10,435,013
売上総利益	9,354,936	10,346,401
販売費及び一般管理費	8,172,073	8,363,611
営業利益	1,182,863	1,982,790
営業外収益	58,939	44,948
営業外費用	13,313	100,274
経常利益	1,228,488	1,927,464
特別利益	-	14,478
特別損失	26,848	174,477
税金等調整前当期純利益	1,201,640	1,767,465
法人税、住民税及び事業税	504,871	928,526
法人税等調整額	12,943	-49,480
少数株主利益	22,047	20,662
当期純利益	661,778	867,756

連結損益計算書変動要因

売上高の増加：インターネット関連売上の増加および前期中に創刊した媒体の売上高が通年寄与した事と、平成14年10月に子会社化した(株)リペアテック出版の売上高が通年寄与した事によるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 (H14.4.1～H15.3.31)	当連結会計年度 (H15.4.1～H16.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	-260,862	2,186,413
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,066,354	-829,233
財務活動によるキャッシュ・フロー	-351,780	-312,888
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増加額	-1,678,996	1,044,291
現金及び現金同等物の期首残高	4,842,966	3,163,969
現金及び現金同等物の期末残高	3,163,969	4,208,260

連結キャッシュ・フロー計算書変動要因

営業活動によるキャッシュ・フローの増加：税金等調整前当期純利益が増加した事によるものです。

単体財務諸表

単体貸借対照表

(単位：千円)

科目		前期 (H15.3.31現在)	当期 (H16.3.31現在)
資産の部	流動資産	4,567,955	5,220,807
	固定資産	6,530,268	7,137,023
	資産合計	11,098,224	12,357,830
負債の部	流動負債	3,452,644	3,963,135
	固定負債	216,665	223,697
	負債合計	3,669,310	4,186,833
資本の部	資本金	1,824,620	1,824,620
	資本剰余金	2,011,536	2,011,536
	利益剰余金	3,606,919	4,320,470
	その他有価証券評価差額金	-9,657	18,874
	自己株式	-4,503	-4,503
	資本合計	7,428,914	8,170,996
負債・資本合計		11,098,224	12,357,830

単体貸借対照表変動要因

資産・負債・資本の増加
事業利益の増加により、資本が増加しており、これに伴い流動資産・固定資産とも増加いたしました。

単体損益計算書

(単位：千円)

科目	前期 (H14.4.1～H15.3.31)	当期 (H15.4.1～H16.3.31)
売上高	18,400,139	19,523,265
売上原価	9,767,256	10,236,080
売上総利益	8,632,883	9,287,185
販売費及び一般管理費	7,636,502	7,457,772
営業利益	996,380	1,829,412
営業外収益	119,221	23,473
営業外費用	3,267	49,891
経常利益	1,112,335	1,802,994
特別利益	-	940
特別損失	16,911	55,605
税引前当期純利益	1,095,424	1,748,329
法人税、住民税及び事業税	490,073	900,000
法人税等調整額	12,558	-57,402
当期純利益	592,793	905,731

単体損益計算書変動要因

売上高の増加：インターネット関連売上の増加および前期中に創刊した媒体の売上高が通年寄与した事によるものです。

利益処分

(単位：千円)

科目		
・当期末処分利益		936,315
・利益処分額		
1. 配当金	87,199	
2. 役員賞与	28,320	
3. 別途積立金	700,000	815,519
・次期繰越利益		120,795

当期の配当状況

(単位：円)

	1株当たり配当金		
	年間	中間	期末
配当金(普通配当)	20	10	10

会社概要

会社概要(平成16年3月31日現在)

商号 株式会社 プロトコーポレーション
(英文字名) PROTO CORPORATION
本社 愛知県名古屋市中区葵一丁目23番14号
設立年月 1979年6月1日
資本金 1,824,620千円
従業員数 498名

連結子会社(平成16年3月31日現在)

株式会社 プロトクリエイティブ

【事業内容】情報誌の取材・編集・制作

株式会社 プロトール

【事業内容】印刷紙の物流事業、広告代理業

株式会社 エムベック

【事業内容】自動車販売に係るEC仲介事業

株式会社 リペアテック出版

【事業内容】自動車修理業界向け情報誌の発行
事故車修理見積り支援ソフトの開発・販売

役員構成(平成16年6月25日現在)

代表取締役会長	横山 博一
代表取締役副会長	横山 順弘
代表取締役社長	入川 達三
取締役副社長	齊藤 実
常務取締役	横山 宗久
常務取締役	水川 直哉
取締役	山口 修司
取締役	倉元 進
取締役	飯村 富士雄
取締役	神谷 健司
取締役	沖村 敦矢
常勤監査役	水野 健一
監査役	新美 司
監査役	塩見 渉

株主MEMO

- ・決算期 毎年3月31日
- ・定時株主総会 毎年6月
- ・利益配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- ・中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
- ・1単元の株式数 100株
- ・上場市場 ジャスダック市場
- ・名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
UFJ信託銀行株式会社
- ・同事務取扱所 〒137-8081
(お問い合わせ先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号
UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話(03)5683-5111(代)
- ・同取次所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店
- ・公告掲載新聞 日本経済新聞

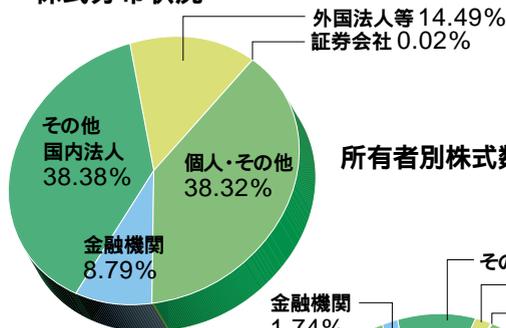
当社は、決算公告に代えて貸借対照表ならびに損益計算書を当社のホームページ(<http://www.proto-g.co.jp/IR/library.html>)に掲載しております。

株式の状況 (平成16年3月31日)

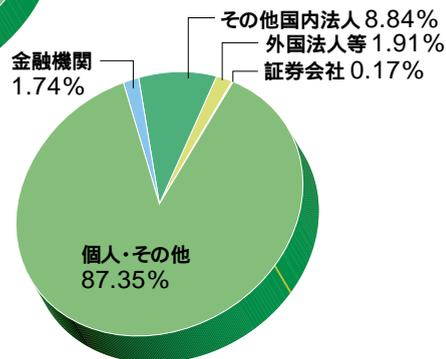
1. 会社が発行する株式の総数…………… 30,900,000株
2. 発行済株式総数…………… 8,725,000株
3. 株主数…………… 577名
4. 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社夢現	2,662	30.51
横山 博一	952	10.91
横山 順弘	724	8.29
ゴールドマンサックスインターナショナル	603	6.91
日本マスタートラスト信託銀行(株)	242	2.77
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	223	2.55
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	215	2.46
プロトコーポレーション社員持株会	155	1.77
バンクオブビュージャパンジー・リミテッド アトランティスジャパン・グロースファンド	144	1.65
齊藤 実	139	1.59

株式分布状況



所有者別株式数



所有者別株主数

株式に関するお知らせ

(平成16年4月20日開催の当社取締役会決議事項)

1 単元の括り直しについて

当社は株式の流通活性化と投資家層の拡大を図るため、1単元の株式数を平成16年6月1日(火)付で、1,000株から100株に変更することを、決議いたしました。これにより、同日付をもって、JASDAQ市場における売買単位についても同様に変更されております。

2 株主優待制度の変更について

上記1単元の株式の数の変更に伴い、右記の通り株主優待制度の変更について決議いたしました。なお、実施開始時期は平成16年9月30日の最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主の皆様より実施いたします。

変更後の株主優待制度

毎年9月30日および3月31日現在の株主及び実質株主の皆様に対し、全国百貨店共通商品券及び図書券を年2回、以下の基準により進呈します。

所有株式数	内容
100株以上	500円分 図書券
500株以上	1,000円分
1,000株以上	2,000円分
3,000株以上	3,000円分 商品券
5,000株以上	5,000円分
10,000株以上	10,000円分

PROTO

クルマ情報メガサイト
Goo-net
www.goo-net.com



当社IRサイトのご案内

最新のIR情報は
当社HPをご覧ください。

アドレス <http://www.proto-g.co.jp/>



PROTO
(株) プロトコーポレーション